

うらやま たきざわ
浦山ダム、滝沢ダム
「防災操作」で河川水位上昇を緩和

どくりつぎょうせいほうじんみずしげんきこう あらかわ

独立行政法人水資源機構 荒川ダム総合管理所が管理する浦山ダム及び滝沢ダムでは、10月1日より非洪水期に移行したため貯留を進め洪水貯留準備水位より高い水位でありました。このような貯水状況で、大型で非常に強い台風第19号による大規模な出水が予想されたことから、洪水貯留準備水位以下に貯水位を下げ、洪水調節容量を確保し、「洪水期と同じ防災操作」を行いました。

浦山ダムでは、管理開始以降最大の流入量を記録したこの出水に対して、ダムに流れ込む水の量が最大毎秒約423立方メートルの時に、毎秒約303立方メートルの水を貯水池に貯め、下流の浦山川の花御堂地点はなみどうにおいて河川の水位を推定約0.9m低下させることができました。

滝沢ダムでも、同様に、管理開始以降最大の流入量を記録したこの出水に対して、ダムに流れ込む水の量が最大毎秒約700立方メートルの時に、毎秒約532立方メートルの水を貯水池に貯め、下流の中津川なかつがわの太平橋地点たいへいばしにおいて河川の水位を推定約2.5m低下させることができました。

※防災操作とは、大雨などの際、流れ込む水の一部をダムに一時的に溜め込むことでダムから下流へ流す量を減らし、下流の川の水位を低減させるダムの操作方法です。



令和元年10月14日

独立行政法人 水資源機構
荒川ダム総合管理所

発表記者クラブ

秩父記者クラブ

問い合わせ先

独立行政法人 水資源機構 荒川ダム総合管理所
総務課長 川崎 かわさき
第一管理課長 富田 とみだ

埼玉県秩父市荒川久那4041

TEL 0494-23-1431 (代表)

浦山ダム、滝沢ダムの防災操作 ～台風第19号による降雨において河川水位上昇を緩和～

【台風第19号による出水】

台風第19号の影響で、12日（土）早朝より本格化した降雨は、浦山ダム流域で※¹総雨量704ミリに達し、浦山ダムに流れ込んだ水の最大量は、毎秒約423立方メートルに達し、管理開始以降最大の流入量を記録しました。

また、滝沢ダム流域でも※²総雨量507ミリに達し、滝沢ダムに流れ込んだ水の最大量は、毎秒約700立方メートルに達し、管理開始以降最大の流入量を記録しました。

（※1 総雨量は11日12時から12日23時までの値、※2 総雨量は11日9時から13日0時までの値）

【浦山ダムで最大毎秒約303立方メートルの防災操作を実施】

この出水に対し浦山ダムでは、ダムに流れ込んだ水のうち、※³約1,354万立方メートルをダム湖に貯めて、川の水を減量しました。これは東京ドーム約10.9杯分になります（添付資料2参照）。最も多くダムに水が流れ込んだ時（毎秒約423立方メートル）に、ダムから流している水の量は毎秒約120立方メートルでした（低減量毎秒約303立方メートル、低減率約72%）。

この操作により、ダム下流の花御堂（秩父市荒川（あらかわ）久那（くな））地点（添付資料4参照）において、約0.9メートル水位を低下させたものと推定されます。

（※3 ダムへの貯め込み量は12日5時から13日5時までの値）

【滝沢ダムで最大毎秒約532立方メートルの防災操作を実施】

この出水に対し滝沢ダムでは、ダムに流れ込んだ水のうち、※⁴約2,108万立方メートルをダム湖に貯めて、川の水を減量しました。これは、東京ドーム約17杯分になります（添付資料3参照）。最も多くダムに水が流れ込んだ時（毎秒約700立方メートル）に、ダムから流している水の量は毎秒約168立方メートルでした（低減量毎秒約532立方メートル、低減率約76%）。

この操作により、ダム下流の太平橋（秩父市大滝（おおたき））地点（添付資料5参照）において、約2.5メートル水位を低下させたものと推定されます。

（※4 ダムへの貯め込み量は12日8時から13日8時までの値）

位置図

資料1



滝沢ダム

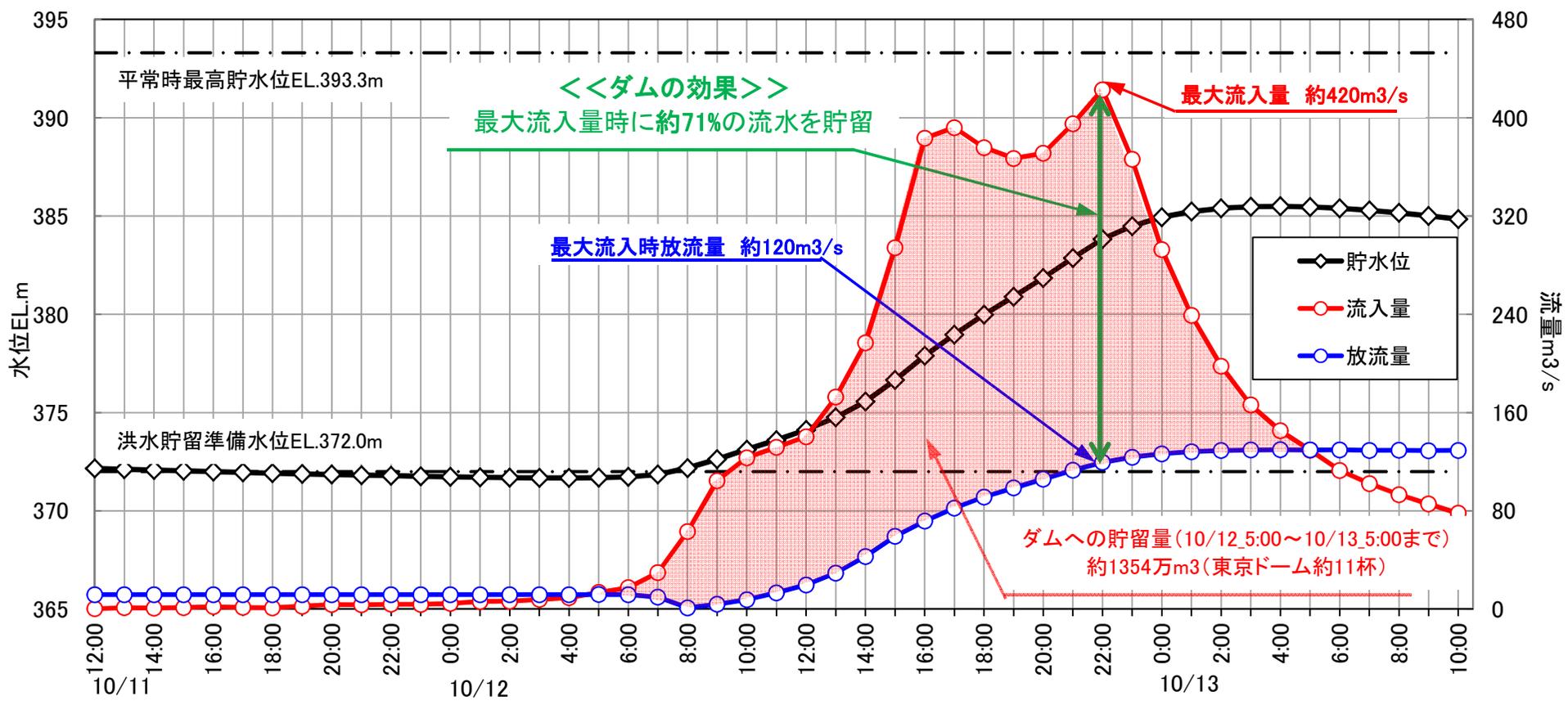
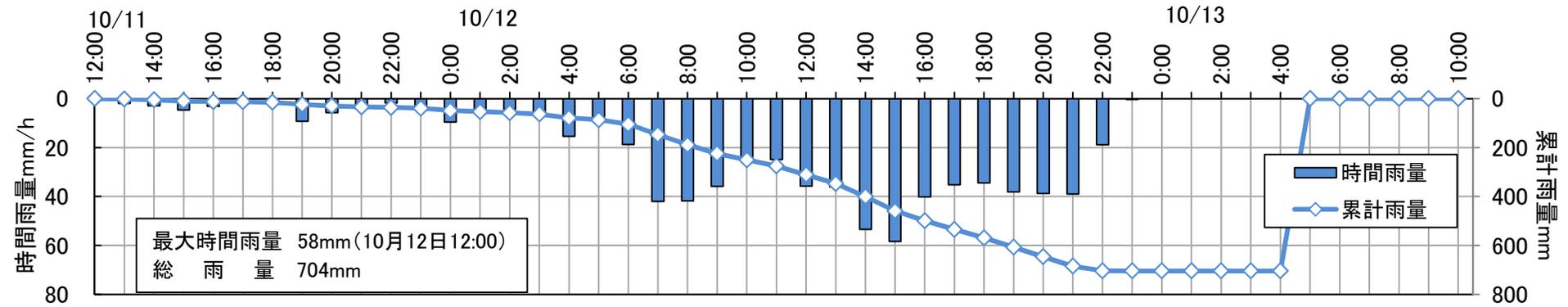
中津川太平橋地点

浦山ダム

浦山川花御堂地点

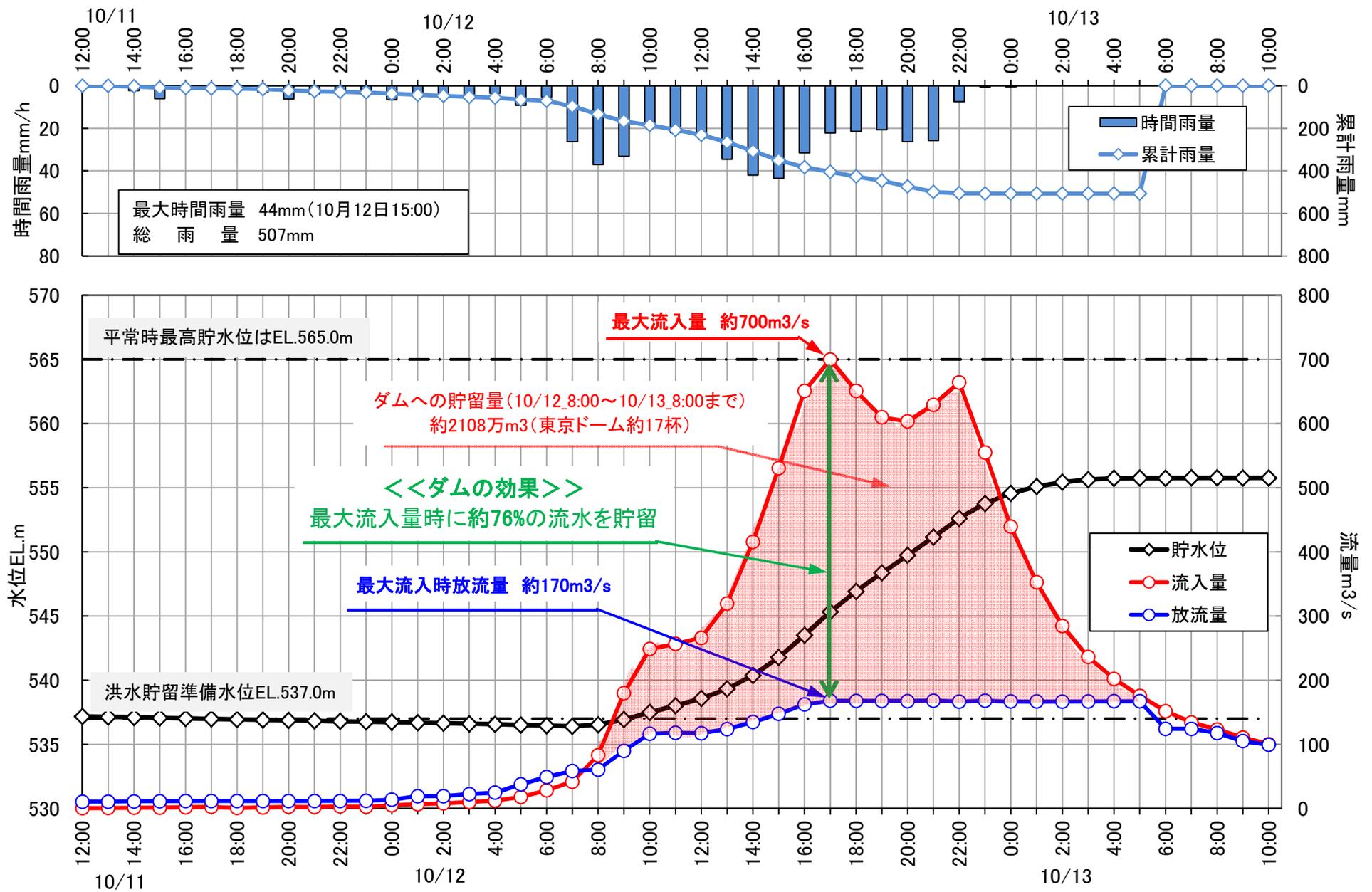
「国土地理院地図(電子国土Web)にダム名を追記して掲載」

■浦山ダム防災操作図(令和元年10月11日～10月13日 台風第19号)



※本データは速報値のため、今後変更する場合があります。(グラフのデータは1時間毎の値を示しており、分単位のデータは反映していません。)

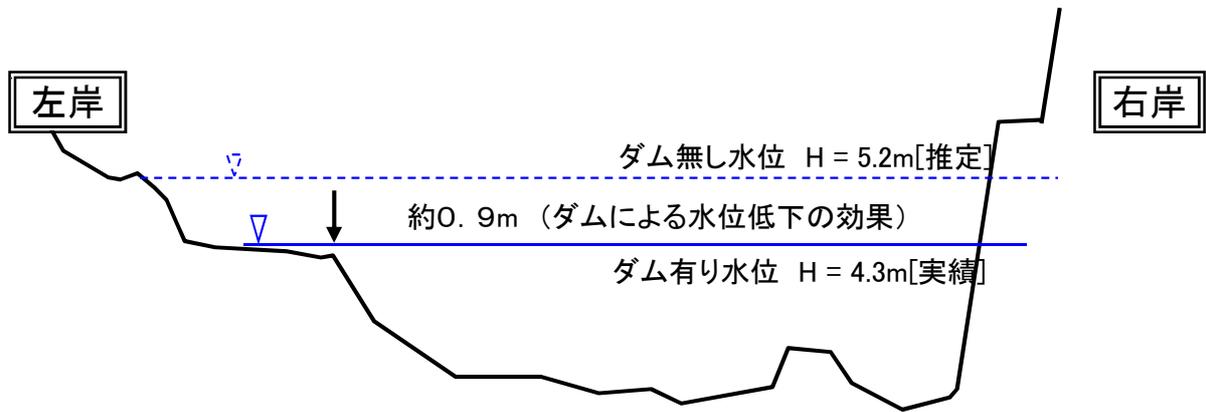
■滝沢ダム防災操作図(令和元年10月12日～10月13日 台風第19号)



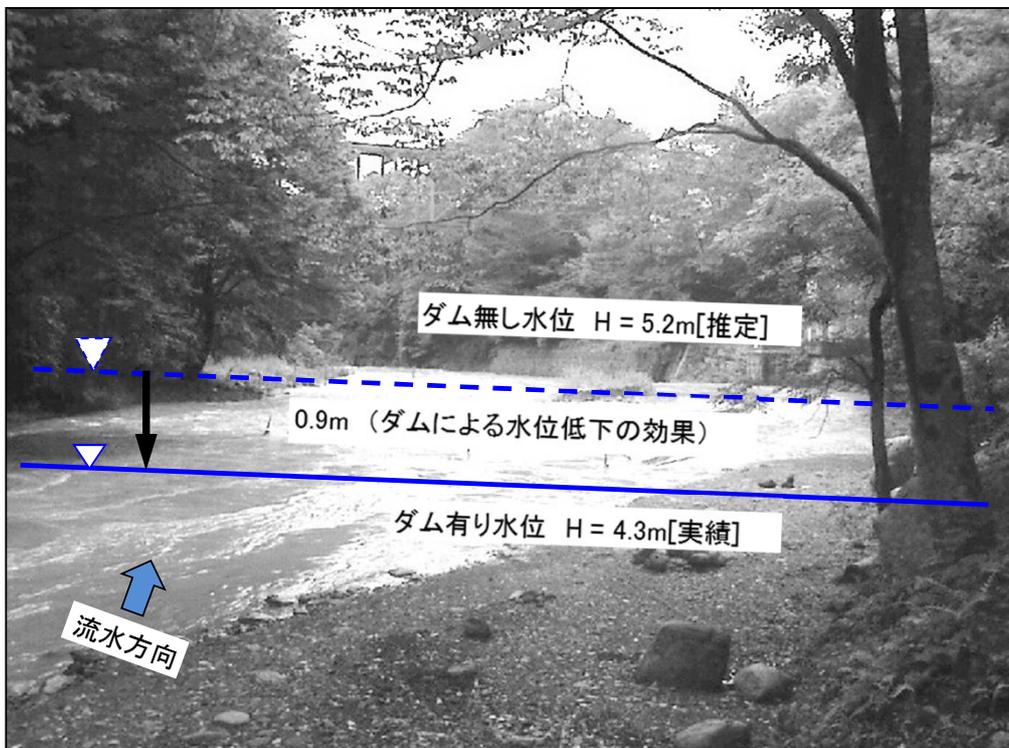
※本データは速報値のため、今後変更する場合があります。(グラフのデータは1時間毎の値を示しており、分単位のデータは反映しておりません。)

■下流河川の水位低減効果 浦山川花御堂地点(秩父市荒川久那)

花見堂地点横断面図

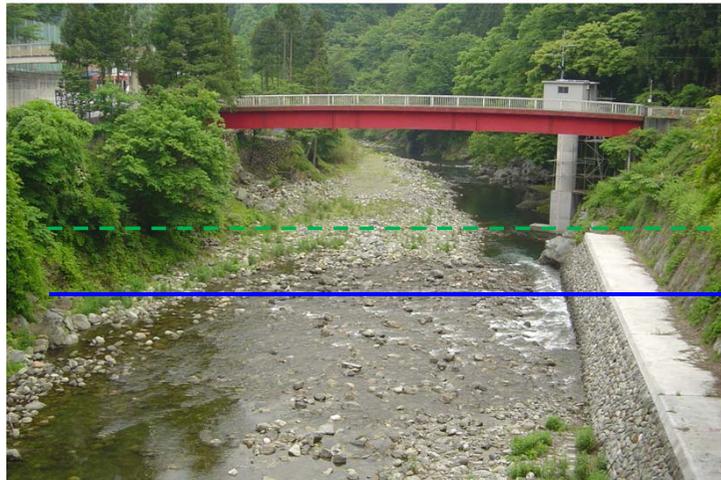
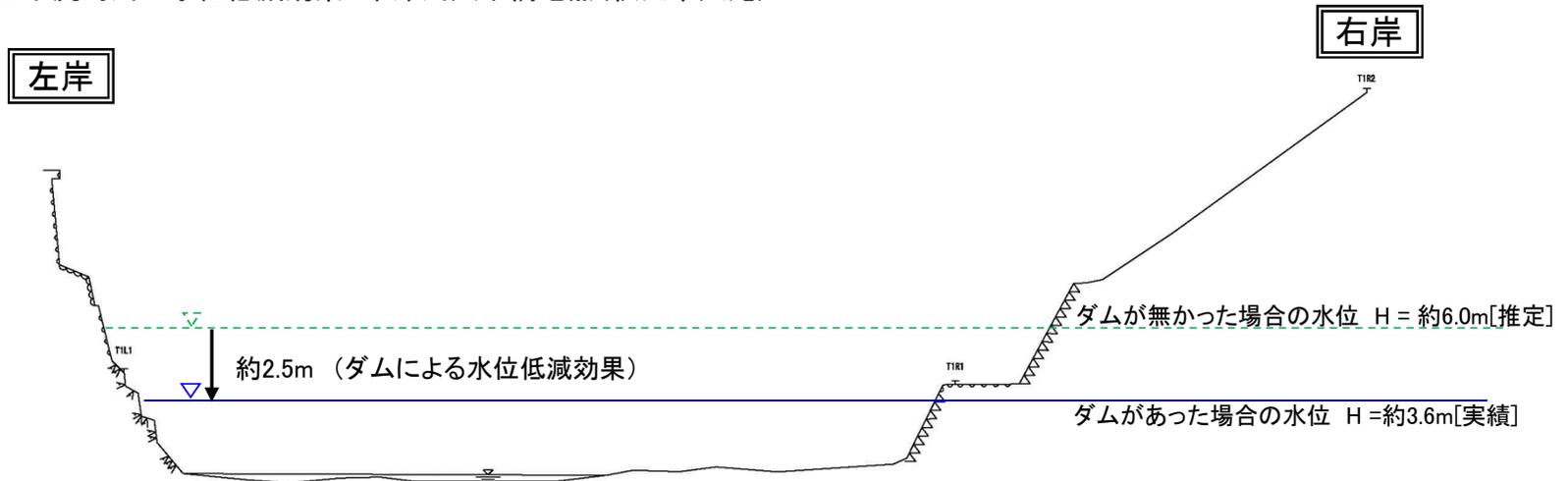


橋立川キャンプ場



※写真は、台風15号による出水以前のものです。
※四捨五入により数値が合わない場合があります。

■下流河川の水位低減効果 中津川太平橋地点(秩父市大滝)



中津川太平橋
(出水前の状況)

※写真は、台風15号による出水以前のものです。

ダムが無かった場合の水位[推定]

ダムがあった場合の水位[実績]

※四捨五入により数値が合わない場合があります